



# 建交労

2024年2月2日 No.5  
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2024年春闘・拡大月間推進ニュース

## ヤマト運輸 3万人リストラを許さない クロネコメイトの団交を開き、就労の確保を

ヤマト運輸は、今年1月に約3万人のリストラを強行しました。

建交労と全労連は、1月31日に国会内で記者会見を開催しました。

会見では、代表者5人が報告をおこない記者からの質問に答えました。「茨城ベースの仕分けパート労働者は職場で労働組合を結成して解雇を撤回させ、就労継続など勝ち取る」（栃木・山内委員長）、「クロ



ネコメイト（個人事業主）は団体交渉を拒否されたが、昨年10月に都労委への申し立てをおこなうことで、ヤマト側は対話形式の交渉に応じて、再配置による就労継続を提示した。」（軽貨物ユニオン・高橋委員長）、「ヤマト側は対話について非公表を求めているが、労働組合のとりくみであるから認められない。」（東京法律・水口弁護士）、「日本郵政は、ヤマト運輸の首切り問題について誠実に向き合っていない。障害者の受け入れについても万全ではない」（郵政ユニオン・中村顧問）、「ヤマト運輸は、人権方針を掲げているが、この度のリストラは全く方針に反した対応である言わざるを得ない。労働組合として非正規差別・ジェンダー問題として、引き続き追及する」（全労連・竹下事務次長）とそれぞれが闘いの成果と今後の課題などについてコメントしました。

国会会期中にもかかわらず、日本共産党山添拓参議院議員が駆け付けて激励と連帯のメッセージを述べていただきました。

HNK、毎日新聞、東京新聞の報道各社が取材に訪れました。TBSはウェブサイト上で会見模様を報じました。<https://www.youtube.com/watch?v=hQCIkLPoCIM>

**ヤマト運輸 3万人リストラ反対  
オンライン署名は 79,582 人集約  
引き続きご協力をお願いします。**

オンライン署名→ <https://chng.it/sbj6Ptqqv8>